

# JFEシビル 東北システム 建築協力会 青森で総会 5社が新規加入、会員28社に

JFEシビル東北支店(辰田広一 支店長)はこのほど、青森市の浅虫温泉・椿館で東北システム建築協力会の15年度総会を開催し、新たに5社が入会し計28社になったとを報告するとともに、岩手県と宮城県で現場見学会を実施することなどを盛り込んだ15年度事業計画を承認した。写真。

総会では冒頭、佐々木一嘉会長(岩手県一



関市・佐々木組社長)が「東京オリンピック関連整備や震災復興事業が進捗する一方、地元建設業は業者数や従事者の減少で協力会社等の確保や完成工期の面で苦勞していることが今後、会員にとっても大きな強みにな

り、短工期で高品質な建築が可能となる。今後の引合いの中でJFEシビルのシステム建築の案件を積み重ねることが今後、会員にとっても大きな強みにな

つていく」と挨拶。続いて、JFEスチールの永尾秀司東北支社長が来賓挨拶し「JFEシビルのシステム建築は、ゼネコンをはじめ

お客様からの評判が良く、皆様の地道な成果が徐々に大きくなっていくと感じる。引き続きお引き立て願いたい」と語った。

議事終了後にはJFEシビルの森田昌敏常務取締役システム建築事業部長が「12年に仙台営業所を東北支店に格上げし、材料メーカーとしてお客様対応に注力してきた。これをさらに強化するため、

4月1日付で九州から辰田支店長を呼んだことに加え、7月をめどに東北支店と工事を手掛けるグループ会社のJFEコンフォーム東北支店の事務所を統合する。これにより、材料メーカーとしての動きと工事サポートの両面で会員と協力体制を構築できる」と述べた。